



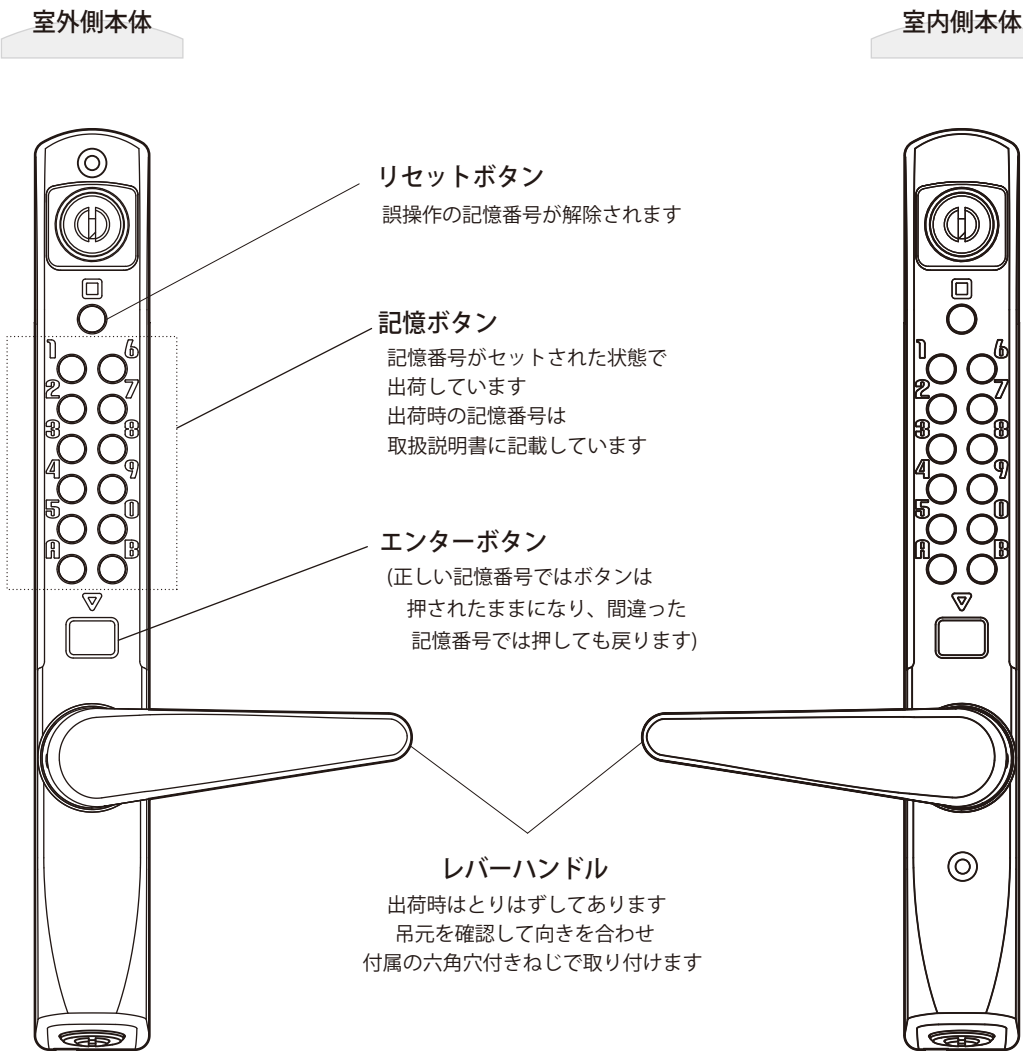
このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。
締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

両面ボタンタイプ レバー自動施錠 取付説明書

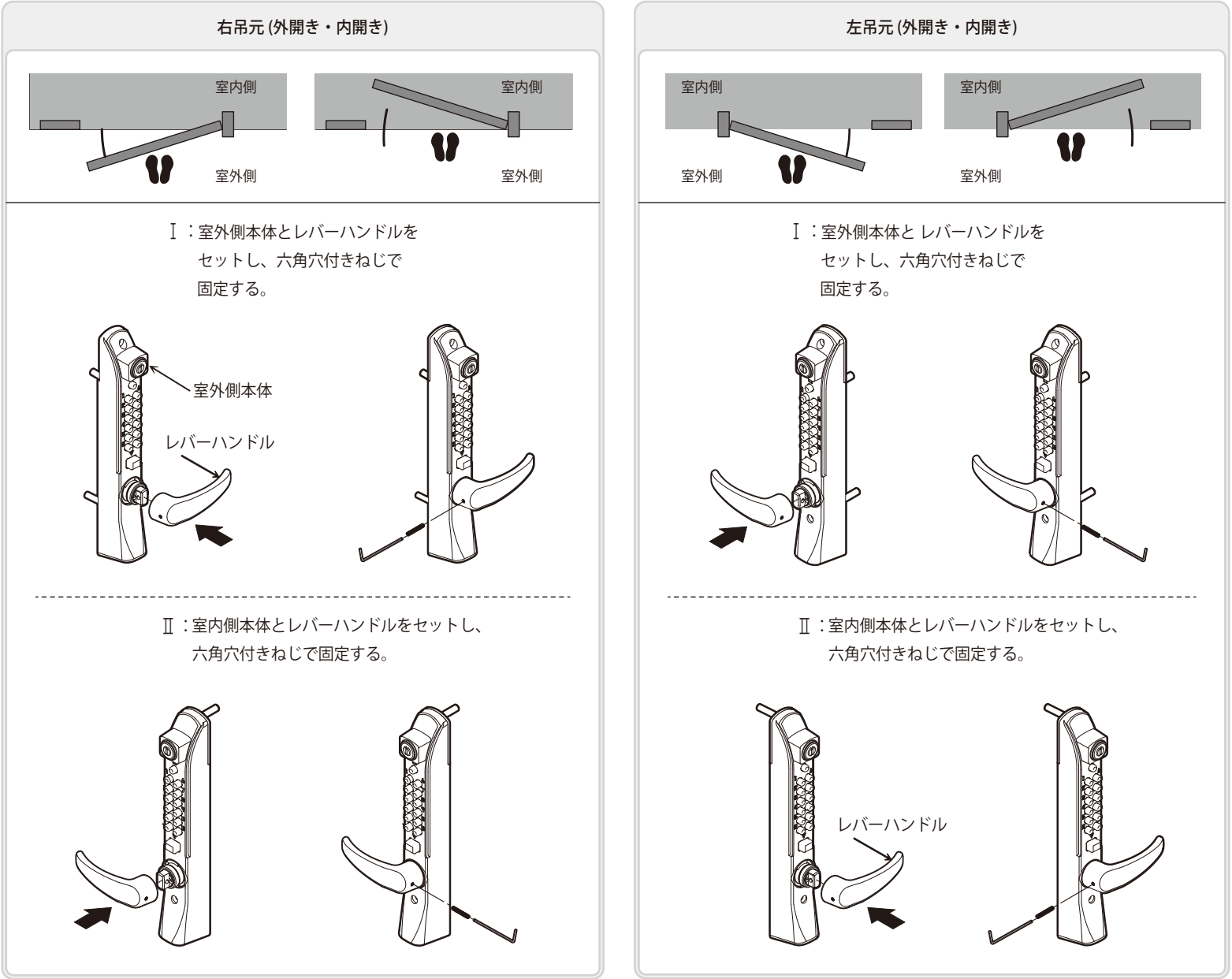
梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

姿 図									 上側固定ねじ(短) 下側固定ねじ(長)					
名 称	室外側本体	室内側本体	本体スペーサー	レバーハンドル	両面用ねじ受け	本体仮止めねじ 長さは扉厚に準ずる	錠 set	受座 set	本体固定ねじ 長さは扉厚に準ずる	錠・受座取付ねじ 長さ 25mm	六角穴付きねじ 長さ30mm	六角レンチ	取扱説明書set	キー
数 量	1	1	2	2	1	1	1	1	2	4	2	1	1	2

各部の名前と働き



取付前の準備： 扉の吊元にあわせて、各部材をセットします。吊元は、室外側から見て、扉の丁番が右か左のどちらについているかで判断します。
作動確認が終わるまで、扉は閉めないでください(クサビ等で扉を固定するとよい)



扉への取付穴加工

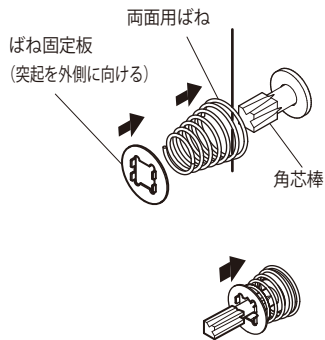
キーレックス本体の取付穴加工をします (キーレックス本体の切欠図は別紙参照)

キーレックス3100の取り付け

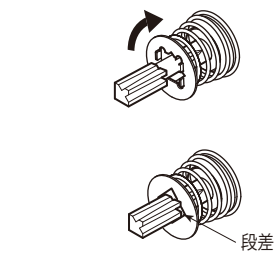
角芯棒軸パーツが外れた場合の取付方法

扉厚 40 mm 以上の場合のみ、角芯棒軸/パーツ (両面用ばね・ばね固定板) が取り付けられています。外れてしまった場合は下記の手順で取り付けてください。

- ① ばね固定板を角芯棒の根元まで押し込み、取り付けます。

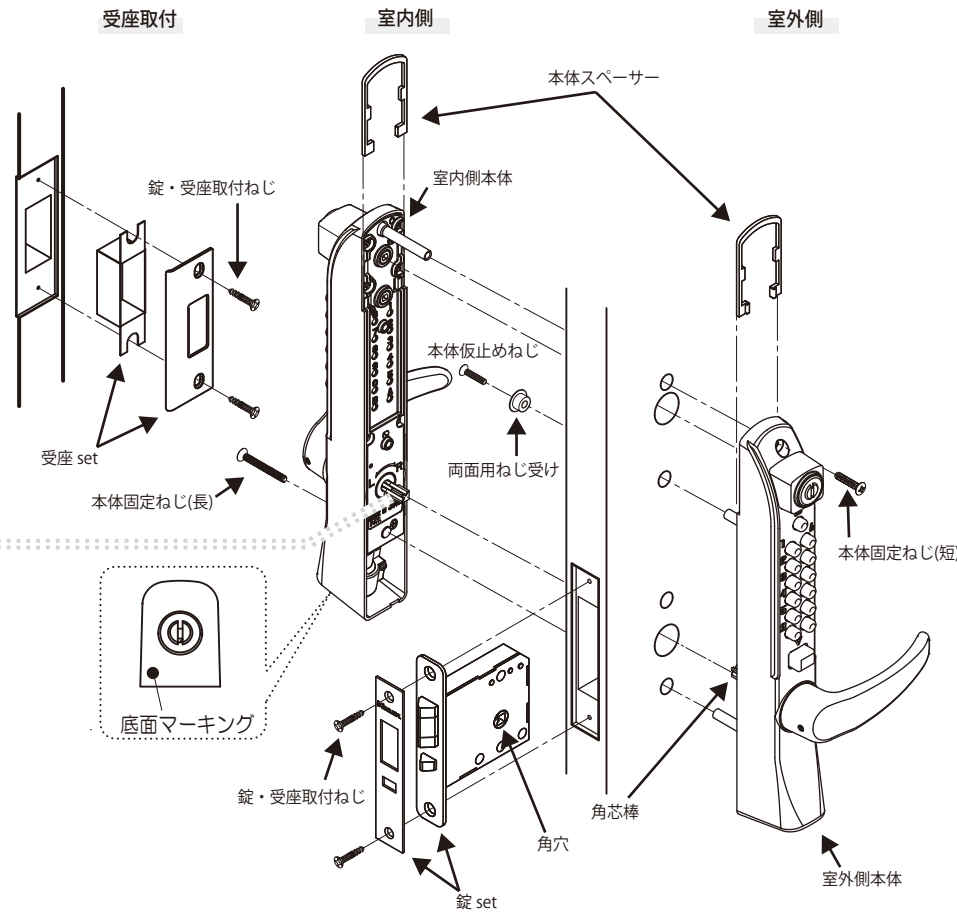


- ② ばね固定板を45度回転させて、角芯棒の段差にひっかけます。



※角芯棒軸/パーツは、本体取付時に、角芯棒の垂れ下がりを防ぎ、取り付けしやすくするための部品です。万が一紛失してしまった場合でも問題なく使用することができます。

本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。



※ 錠付タイプでは、キーを抜いた状態で取り付けます。

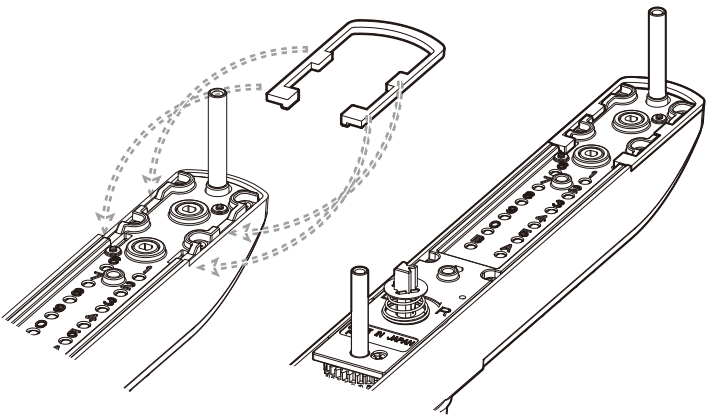
- ① 錠 set を、錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。
② 受座 set を、錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。
③ 右ページの取り付け図を参照し、室外側本体・室内側本体に本体スペーサーを取り付けます。
④ 室外側に、室外側本体 (裏側パイプねじ 2 本・底面マーキングなし) をセットし、両面用ねじ受けと、本体仮止めねじで固定します。
⑤ 室内側に、室内側本体 (裏側パイプねじ 1 本・底面マーキングあり) をセットし、本体固定ねじ 1 本で、室内側本体を固定します。
⑥ 本体固定ねじ 1 本で、室外側本体を固定します。

※: 取り外しの時は、底面マーキングありの、室内側本体を外してから、仮固定してある 室外側本体を外します。

作動確認: レバーハンドルが作動しない場合は、吊元設定及び取付時設定状態をもう一度確認してください。

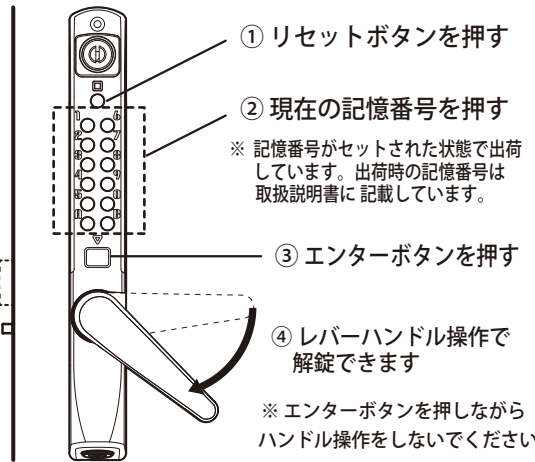
本体スペーサーの取り付け

本体スペーサーを室外側本体・室内側本体の裏側のくぼみに合わせてはめ込んでください。



解錠方法

解錠



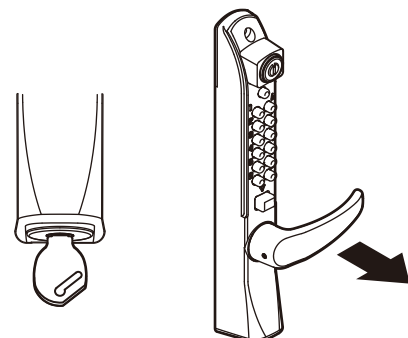
※ 本図は右吊元仕様 (左吊元時は対称)

施錠

扉を閉めると、自動で施錠されます
※施錠時にレバーハンドルを操作すると空転します

◆ 鍵付きタイプの場合は、記憶ボタン操作を行わず、キー操作でも解錠できます

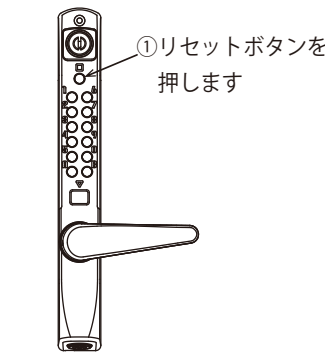
底部シリンダーにキーを入れて回し、そのままレバーを引いて開扉します。



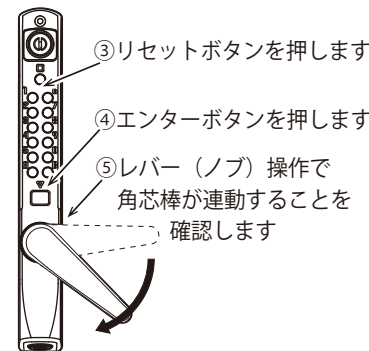
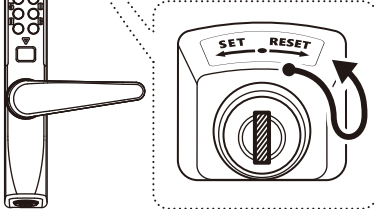
記憶番号の変更方法

番号変更は必ず扉を開けた状態で行ってください。

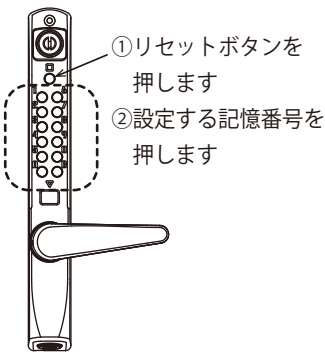
【記憶番号をリセットする】



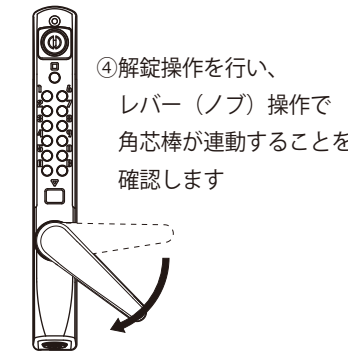
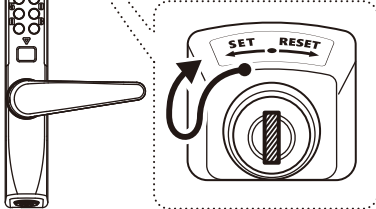
② 記憶変更シリンダーにキーを差し込み RESET 方向に 90 度回し元の位置まで戻します



【記憶番号をセットする】



③ 記憶変更シリンダーにキーを差し込み SET 方向に 90 度回し元の位置まで戻します



※取り付け後、解錠作動確認をします。



www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) FAX. 03-5967-3103
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代) FAX. 06-6783-5092